

記号	F	名 称	つ か た 津賀田神社	学区	みずほ 瑞穂学区
----	---	-----	----------------	----	-------------

■対象地の概要■

- 瑞穂区の西部にある瑞穂学区は、名古屋市東部丘陵地の西端部にあたり、低位台地からなる地形をなしている。比較的古くから集落が発達しており、市街化が進んだ現在では、社寺境内林や宅地の緑などが、わずかに残る学区となっている。
- 学区内には、大きな緑地はなく本願寺公園・大喜公園などの小規模な公園が点在している。
- 津賀田神社は、低位丘陵上部にあり、クスノキ・エノキをはじめとする数本の巨樹（市指定保存樹）があるほか、シイ・ケヤキ・ムクノキ・マツ・サトザクラなどの多様な樹木が、ボリューム感ある社叢を形成している。
- 樹木・植物・森林・土壌とともに、野鳥や昆虫類などの自然体験型環境学習のフィールドとして活用できる。

■位置図■



■写真■（平成21年7月調査）



- クスノキ・シイ・ムクノキ・エノキ・ソメイヨシノ・マツなどの高木が、まとまった規模の社叢を形成している。



- 壮麗な社殿と背後のボリューム感ある緑が、落ち着いた雰囲気を出している。



- 南側参道から見る津賀田神社。奥行感とボリューム感を備えた社叢は市街地内において貴重な緑の拠点である。



- 高木が立ち並び参道。クスノキやエノキの巨樹が見える。林床は美しく管理されている。